# SDGs宣言書

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

〈宣言日・変更日〉 令和 2年 12月 4日

### 事業所・団体としての2030年の(または中長期的な)あるべき姿

快適で心地の良いコミュニケーションの開発を通じて、なめらかなコミュニケーション社会の発展に寄与 している。

## 事業所・団体としてのねらい、特徴的な活動

クラウドサービスの包括的なエコシステムによる地球のクリーンエネルギー化の推進と、 効率的なテクノロジー開発とブランディングによる企業の成長戦略で安心安全なコミュニケーション社会 のデジタルプラットフォーマーを目指す。

#### 各目標に関連する取組内容

		各目標に関連する	5取組内容
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ゴール	これまでの取組	来年度の取組目標
でクリルマ・ファイングに、日本語のでは、一般などである。  「ファルマ・ファイングに、日本語のでは、日本語ので		ケーション社会を築く事で経済活動に貢献する。地域のパートナーとのコミュニティを形成し、そのサービス提供のス	ナーの成長及び自社サービスを通じたコミュニティの発展に
・ ファントフィーム 「安帝コール」の音及により、法人だけでは 関位の指向コーザの安吾状況を含めたコミュニケーション (マ家からかたまでの人の領域が後で会合れ次のが始立コミュ を受異する。 マーケーョンの程識に書与する。 マーケーョンの程法に書与する。 マーケーョンの程法に書与する。 マーケーョンの程法に書与する。 マーケーョンの程法に書与する。 マーケーョンの日本語をとして、無視のトレーニングやテクニカルセミナーを含ま月間除する。 マーケータン・カート・ナーアワードによる信用的は1計 アーケーを含ま月間除する。 マーケータン・カート・ナーアリードによる信用的は1計 アーゲータン・カード・カー では は できない できない マーダー (ア・ナーナーア・ナード・カール・サービスを利用いただけるようサポートする。 では は できない できない できない できない できない できない できない できない		DtoCの社会インフラの構築のスピードを加速させ、高度なデジタルマーケティングにより世界中の商取引の安定供給の実	の商取引を現状の10倍に拡大を推進する。
・一の内上・・		ラットフォーム「安否コール」の普及により、法人だけでな く家族を含めた全ての人の健康状態や安否状況の社会コミュ	現在の2倍のユーザの安否状況を含めたコミュニケーション
設定と、静岡市からの表彰に製打らされた平等で差別のない。    翻規風土を構成している。   翻規風土を構成している。   一般   一般   一般   一般   一般   一般   一般   一		シーの向上施策として、無料のトレーニングやテクニカルセミナーやユーザ会・パートナーアワードによる包摂的なIT教	ミナーを毎月開催する。 ・導入企業へのインタビュー動画を配信し、より効果的に
は、自動事や大型車など効率的で無駄のない応速ルートが興度しません。ためた多方が、ここを他代表表の担当の大力でありませる。 「製作世界中の水質菌の汚染を防止し、快適な上下水道の確保を実現している。 フラウドアウノロジーの女性代型プラトウス中・1万年の、1万年の、1万年の、1万年の、1万年の、1万年の、1万年の、1万年の、		認定と、静岡市からの表彰に裏打ちされた平等で差別のない	
server」は、複数の国際リージョンで構成され聚年なセキュリティーと可稼性の高い特核可能なサービスをエコシステムとして環境構象しアップデートを根数する事で、数多くのユザケッ女師に提供することができ省エネルギーへと転嫁させている。  2002年に開始したサブスクリプションによるストック積み上 ・最新のテクノロジーを取り込み、サービスのバージョンけ変のビジネスモデルにより、サービスおよび従業員の成長 だ。はいた影視されている。  2002年に開始したサブスクリプションによるストック積み上 ・最新のテクノロジーを取り込み、サービスのバージョンは変を高か生度効率の高い付加価値のある働きがいのある他 定。はい、胚的解析は内域を開発は、乳状砂を見して作り、ウェ、ウェブジェネチャレンジなどを通じて従業員の成長を完全機能であらいちために、別規機略として2つの特許を推発して、サービスにおける重大なセキュリティ事故の発生件数 0件 数件を行っている。国内のみならずグローバル産業の発展と 素売が技術部帯を提別に入れ、米温 中国・ベトナムで回饋 開発を推進する。 ・カレハル音をダイバーシティを見拠え、テクノロジーの特別が高齢を提別に入れ、米温 中国・ベトナムで回饋 開発を推進する。 ・ 自社サービスの果然の財産部を連携している。 ファーバル社会とダイバーシティを見拠え、テクノロジーの外国語が応により以を向上させ、世界中の人なが後遊でなのよりな情報社会を受きなイン・シティントフォーム、「安舎コール」を存成は一般であるやマーク、18%、8916の設定基準によった。ファーションの迅速化に貢献する。 ・ 自社サービスの日本語以外の言語対応を進める。 ・ ・ 自社が自体を対象を対象を担保したと家族が安心安全で快遊なまった。 クリロジーを安の実書前の初勤対応・コミュまらづくりに寄与する。 ・ ・ 自社医の人に提出する事を組織と人を実践が安心安全で快遊なまらの人に提出する事を組織と人家装が安心安全で快遊なまらの人に提出する事を組織と人を実践が安心安全で快遊なまらの人に提供する場合といる。		は、自動車や大型車など効率的で無駄のない配送ルートが導き出されるため排気ガス・二酸化炭素の排出量の大幅な削減に繋げ世界中の水資源の汚染を防止し、快適な上下水道の確保を実現している。	
「型型のビジネスモデルにより、サービスおよび採業員の成長 アップを重ねるとともに、スキル・知識接得からめのEID検 権文化が形成されている。   「ジタルテクノロジーの新しいイノベーションをより強力をよりでは、シーナーする。・テレワーク等による新たな生活様式に合った多様な働き方を推進する。   「デジタルテクノロジーの新しいイノベーションをより強力をよりでは、カーサービスにおける重大なセキュリティ事故の発生件数 0件 個性として磨きをかけるために、知財戦略として2つの特許と取得を行っている。国内のみならずグローバル産業の発展と・既存旧にの連携機能や新技術を取り込んだ自社サービスの素料の政策が重新を担難に入れ、米国・中国・ベトナムでの国際特許の出難している。   「リー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー	7 18.45-18.40C	server」は、複数の国際リージョンで構成され堅牢なセキュリティーと可溶性の高い持続可能なサービスをエコシステムとして環境構築しアップデートを継続する事で、数多くのユーザへ安価に提供することができ省エネルギーへと転嫁さ	
個性として磨きをかけるために、知時戦略として2つの特許と対って、機会では、国内の本ならがプローバル産業の免機と、既存にしの連携機能や新技術を取り込んだ自社サービスの業界の技術革新を提野に入れ、米国・中国・ベトナムでの国開発を推進する。際特許の出願している。 フローバル社会とダイバーシティを見据え、テクノロジーの外国語対応により以を向上させ、世界中の人々が快適でなめる。実現に貢献する。 実現に貢献する。 変素大国日本国内での地震や風水害での強靱なコミュニティ・安否確認システム「安否コール」の機能拡充・速度改善・コーディを放するために、BCDプラットフォーム「安否コール」を 接触安定性の向上により、企業の災害時の初勤対応・コミュニティ・安子の人に提供する事で組織と人と家族が安心安全で快適なまっつ、リリに寄与する。 コープー・アクノロジーを安心安全に利用して頂く資務として、第三者を全での人に提供する事で組織と人と家族が安心安全で快適なまっつ、リリに寄与する。 コースの表別により顕常視点でので開発を義務付けて 意識の向上に另りのでキュリティ強化と社員のでキュリティネイール効果」により顕常視点でのでの開発を義務付けて 意識の向上を図る。 コー本国内のあらゆる気候変動や災害の影響に立ち向かうために、2010年よりBCDを導入してンシデントによる危機管理と 製造の機能を社内に根付かせている。 ・自社BCDの定期メンテナンスと社内教育を行い、社員の危に、2010年よりBCDを導入してンシデントによる危機管理と 製造の機能を社内に根付かせている。 ・規模拡大・頻度増加している風水害に対応したサービスの構発を進める。 ・規模拡大・頻度増加している風水害に対応したサービスの開発を調かることで顕を企業においてペーパーレスを推進することによりの20月間に寄与しているまた。クラウドサービスの関係を達成の大切さを地域社会のコミュニティへと啓蒙している。カ川市を促進することでは多くのよりのよりまでは、大きなの大りのよりでは、企業などのインターネットによる国産企業においてペーバーレスを推進することによりの公園を企業においてポーバーレスの進み環境保全に貢献することにより官公、団体、企業などのインターネットによる国産企業においても、バーバーレスの関係を登場して活動となる中で、誰でも簡単に限け入を作者となるとにより自体、業実団体、サージの方式を使じなの大きなの大きな関係し、自社サービスの災害時のブラットフォームとして提供することにより、様々リタくの方々が必要な情報にアクセスできる社会に寄与している。メース・バートナーアワードを開催し、自社サービスの災力に対したとでしたのカース・アワークを強化なな広域的枠組みでのより効果的なアーナーラップを推進し、・バートナーファワーを強化を図る。		げ型のビジネスモデルにより、サービスおよび従業員の成長 速度を高め生産効率の高い付加価値のある働きがいのある組	アップを重ねるとともに、スキル・知識獲得のためのWEB検定、GAIQ、WEB解析士の資格取得支援、社内検定としてアドクエ、ウェブジェネチャレンジなどを通じて従業員の成長をサポートする。 ・テレワーク等による新たな生活様式に合った多様な働き方
#国語対応によりUXを向上させ、世界中の人々が快適でなめらかな情報社会を築く事で国家間の格差のない平等な社会の 実現に貢献する。  ②書大国日本国内での地震や風水害での強靭なコミュニティ を形成するために、BOPプラットフォーム「安否コール」を 接機安定性の向上により、企業の災害時の初動対応・コミュニケーションの迅速化に貢献する。 まつて、以に提供する事で組織と人と家族が安心安全で快適な ニケーションの迅速化に貢献する。 まつて、以に提供する事で組織と人と家族が安心安全で快適な ニケーションの迅速化に貢献する。まつて、以上により服客視点でのでの開発を義務付けている。  □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		個性として磨きをかけるために、知財戦略として2つの特許 取得を行っている。国内のみならずグローバル産業の発展と 業界の技術革新を視野に入れ、米国・中国・ベトナムでの国	とする。 ・既存ITとの連携機能や新技術を取り込んだ自社サービスの
を形成するために、86アブラットフォーム「安否コール」を 全ての人に提供する事で組織と人と家族が安心安全で快適な まちづくりに寄与する。  テクノロジーを安心安全に利用して頂く責務として、第三者 機関であるPマーク・1SMS・ASPICの認定基準に基づき「フラ イホイール効果」により顧客視点でのでの開発を義務付けて 意識の向上を図る。  日本国内のあらゆる気候変動や災害の影響に立ち向かうため に、2010年より86Pを導入しインシデントによる危機管理と 緊急対策の徹底を社内に根付かせている。  日本国内のあらゆる気候変動や災害の影響に立ち向かうため に、2010年より86Pを導入しインシデントによる危機管理と 緊急対策の徹底を社内に根付かせている。  ・自社BCPの定期メンテナンスと社内教育を行い、社員の危 に、2010年より86Pを導入しインシデントによる危機管理と 関発・理意臓の向上に努める。 ・規模拡大・頻度増加している風水害に対応したサービスの 開発を進める。  ・継続して活動 トに、毎年ボランブイア活動として協賛する事で海の豊かさ や海洋資源の大切さを地域社会のコミュニティへと啓蒙して いる。  ・経続して活動 ・経続して活動 ・経続して活動 ・経続して活動 ・経続して活動 ・経続して活動 ・が選続、現境保全に貢献する。  ・経続して活動 ・が選続、現境保全に貢献する。  ・経続して活動 ・が選続、関係と進することにより官公、団体、企業などのインターネットによる正確な情報認知の主要な手段となるで、誰でも簡単にWEBサイトを作成更新ができるCMS メのカリカ発を提供・普及とせることにより官公、団体、企業などのインターネットによる正確な情報の開を促進し、より多くの方々が必要な情報にアクセスできる社会に寄与して いる。  ・安否確認システム「安否コール」を自治体、業界団体、サ・経続して活動 ・ブライチェーン、地域社会における情報通信技術を活用した・ユーザ会・パートナーアワードを開催し、自社サービスの ダスの方々が必要な情報にアクセスできる社会に寄与して いる。  ・安否確認システム「安否コール」を自治体、業界団体、サ・経続して活動 ・ブライチェーン、地域社会における情報通信技術を活用した・ユーザ会・パートナーアワードを開催し、自社サービスの ダスの方々が必要な情報にアクセスできる社会に寄与して ・・大きに表して活動 ・・カース・パートナーアワードを開催し、自社サービスの ダスに域的枠組みでのより効果像的なパートナーシップを推進しし、パートナーシップの活性化を図る。		外国語対応によりUXを向上させ、世界中の人々が快適でなめ らかな情報社会を築く事で国家間の格差のない平等な社会の	
機関であるPマーク・ISMS・ASPICの認定基準に基づき「フライホイール効果」により顧客視点でのでの開発を義務付けている。    日本国内のあらゆる気候変動や災害の影響に立ち向かうために、2010年よりBCPを導入しインシデントによる危機管理と緊急対策の徹底を社内に根付かせている。   日本国内のあらゆる気候変動や災害の影響に立ち向かうために、2010年よりBCPを導入しインシデントによる危機管理と緊急対策の徹底を社内に根付かせている。   「規拡大・頻度増加している風水害に対応したサービスの開発を進める。     規拡大・頻度増加している風水害に対応したサービスの開発を進める。     「規拡大・頻度増加している風水害に対応したサービスの開発を進める。     「規拡大・頻度増加している風水害に対応したサービスの開発を進める。     「規拡大・頻度増加している風水害に対応したサービスの開発を進める。     「表年ボランディア活動として協賛する事で海の豊かさや海洋資源の大切さを地域社会のコミュニティへと啓蒙している。   「本年がランディア活動として協賛する事で海の豊かさや海洋資源の大切さを地域社会のコミュニティへと啓蒙している。   「本経続して活動となるで、証をも関係といるのでは、1000円が出たのできるである(MSで展進は、よりでは、1000円が出たして活動となる中で、証でも簡単にWEBサイトを作成更新ができるCMSで展定のにより、を提供・普及させることにより官公、団体、企業などのインターネットによる正確な情報公開を促進し、よりまなのインターネットによる正確な情報公開を促進し、よりまなのインターネットによる正確な情報公開を促進し、よりまなのインターネットによる正確な情報公開を促進し、よりまなのインターネットによる正確な情報公開を促進し、よりまなのインタース・アラーア・を開催し、自社サービスの資子のデラットフォームとして提供することにより、様々な広域的枠組みでのより効果的なパートナーシップを推進し、「バートナーアワードを開催し、自社サービスの資子のデラットフォームとして提供することにより、様々な広域的枠組みでのより効果的なパートナーラップを強化し、近にトナーシップの活性化を図る。		を形成するために、BCPプラットフォーム「安否コール」を 全ての人に提供する事で組織と人と家族が安心安全で快適な	稼働安定性の向上により、企業の災害時の初動対応・コミュ
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		機関であるPマーク・ISMS・ASPICの認定基準に基づき「フライホイール効果」により顧客視点でのでの開発を義務付けて	・セキュリティに関する最新情報の収集と社員への情報提供 を行い、サービスのセキュリティ強化と社員のセキュリティ
トに、毎年ボランディア活動として協賛する事で海の豊かさや海洋資源の大切さを地域社会のコミュニティへと啓蒙している。  自社及び取引先との業務においてペーパーレスを推進することによりCO2の削減に寄与している。また、クラウドサービスの利用を促進することで顧客企業においてもペーパーレスが進み環境保全に貢献する。  インターネット普及率が9割を超えて情報認知の主要な手段となる中で、誰でも簡単にWEBサイトを作成更新ができるCMS「FREECODE」を提供・普及させることにより官公、団体、企業などのインターネットによる正確な情報公開を促進し、より多くの方々が必要な情報にアクセスできる社会に寄与している。  ・安否確認システム「安否コール」を自治体、業界団体、サブライチェーン、地域社会における情報通信技術を活用した災害時のプラットフォームとして提供することにより、様々な広域的枠組みでのより効果的なパートナーシップを推進し、パートナーシップの活性化を図る。		に、2010年よりBCPを導入しインシデントによる危機管理と	機管理意識の向上に努める。 ・規模拡大・頻度増加している風水害に対応したサービスの
とによりCO2の削減に寄与している。また、クラウドサービスの利用を促進することで顧客企業においてもペーパーレスが進み環境保全に貢献する。  「インターネット普及率が9割を超えて情報認知の主要な手段となる中で、誰でも簡単にWEBサイトを作成更新ができるCMS「FREECODE」を提供・普及させることにより官公、団体、企業などのインターネットによる正確な情報公開を促進し、より多くの方々が必要な情報にアクセスできる社会に寄与している。  「安否確認システム「安否コール」を自治体、業界団体、サプライチェーン、地域社会における情報通信技術を活用した災害時のプラットフォームとして提供することにより、様々な広域的枠組みでのより効果的なパートナーシップを推進し  ・継続して活動・ユーザ会・パートナーアワードを開催し、自社サービスの資入企業同士や販売パートナー同士のネットワークを強化し、パートナーシップの活性化を図る。		トに、毎年ボランディア活動として協賛する事で海の豊かさ や海洋資源の大切さを地域社会のコミュニティへと啓蒙して	
となる中で、誰でも簡単にWEBサイトを作成更新ができるGMS 「FREECODE」を提供・普及させることにより官公、団体、企業などのインターネットによる正確な情報公開を促進し、より多くの方々が必要な情報にアクセスできる社会に寄与している。  ・安否確認システム「安否コール」を自治体、業界団体、サプライチェーン、地域社会における情報通信技術を活用した災害時のプラットフォームとして提供することにより、様々な広域的枠組みでのより効果的なパートナーシップを推進しし、パートナーシップの活性化を図る。		とによりCO2の削減に寄与している。また、クラウドサービスの利用を促進することで顧客企業においてもペーパーレスが進み環境保全に貢献する。	
プライチェーン、地域社会における情報通信技術を活用した ・ユーザ会・パートナーアワードを開催し、自社サービスの 災害時のプラットフォームとして提供することにより、様々 な広域的枠組みでのより効果的なパートナーシップを推進しし、パートナーシップの活性化を図る。		となる中で、誰でも簡単にWEBサイトを作成更新ができるCMS「FREECODE」を提供・普及させることにより官公、団体、企業などのインターネットによる正確な情報公開を促進し、より多くの方々が必要な情報にアクセスできる社会に寄与して	
		プライチェーン、地域社会における情報通信技術を活用した 災害時のプラットフォームとして提供することにより、様々 な広域的枠組みでのより効果的なパートナーシップを推進し	・ユーザ会・パートナーアワードを開催し、自社サービスの 導入企業同士や販売パートナー同士のネットワークを強化

## (記載上の注意)

- 1 取組は3~5つの目標に関する取組を記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 目標はなるべく定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。

東 <b>光</b> 記 四体复杂	株式会社アドテクニカ	
事業所・団体名称		(本社が届け出る場合はその事業所の数 4 )
業種 5.情報通信業		
代表者 職・氏名	職名	代表取締役社長
代表者 職・氏名	氏 名	下村 聡
所 在 地	〒422-8041 静岡県静岡市駿河区中田2丁目4-40	
URL	https://www.adtechnica.co.jp/	
従業員(構成員)数	男性15	_ 人 女性12 人 計27 人